



# 第75回大会 TEAM FUKUOKA NEWS

福岡県選手団サポートニュース R2.2.19 Vol.3

## ジャイアントスラローム 視界を遮るほどの吹雪の中での競技 少年女子3選手大健闘!!



【長野ほまれ選手】



【高名まや選手】



【今村さくら選手】

気温は-3℃。大雪で悪天候の中、本県少年女子の3選手は果敢にコースを攻めた。試合後のコメントで長野選手は、「雪が多くスピードにのれなかった。もう少しイケたと思う。」とコメント。今村選手は、「途中で転んでしまったことが悔しい。」と、自身の滑りに対して悔しさを表していた。高名選手は、「昨年よりも満足できる滑りができた。」と自分らしい滑りができたことに安堵の表情を浮かべた。今回の経験を活かし、来年の大会ではさらに記録を伸ばして欲しい。

## クロスカントリーでも力強い滑りで自己最高位!!



【山岸弘樹選手】



【今村佳乃選手】



【クロスカントリー本県選手団の皆さん】



【山岸弘樹選手】

クロスカントリーに出場した山岸選手は、レース前半は快調な滑り出しを見せた。後半に入ると前半の疲れから徐々にペースダウンしてしまいが自己最高位をマーク。山岸選手は、「ペース配分がうまくいかなかったが、昨年よりもいいレースができた。来年はもっと順位を上げたい」と力強くコメント。来年の国体では、入賞が期待できる滑りであった。

### 【2/18の成績】

ジャイアントスラローム  
 [成年男子C]

- 84位：久家和行 選手
- 96位：毛利 淳 選手
- 97位：山道正明 選手

[少年女子]

- 107位：長野ほまれ 選手
- 111位：今村さくら 選手
- 112位：高名まや 選手

クロスカントリー  
 [成年男子C]

- 33位：山岸弘樹 選手
- [成年女子A]
- 33位：今村佳乃 選手

